

平成 22 年 1 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社 プラコー
代表者名 代表取締役社長 秦 範男
(J A S D A Q ・ コード 6 3 4 7)
問合せ先 取締役 権田 和陸
電話 0 4 8 - 7 9 8 - 0 2 2 2

当社株式の上場時価総額が 3 億円以上となったことについて

当社株式は、平成21年12月の上場時価総額(月間平均上場時価総額及び月末時価総額)が3億円以上となり、ジャスダック証券取引所の株券上場廃止基準第2条第1項第3号(上場時価総額)に該当しないこととなりましたので、お知らせいたします。

なお、ジャスダック証券取引所の株券上場廃止基準(上場時価総額)につきましては、平成21年1月末から平成22年12月末までの間、上場時価総額に係る基準の取扱いについて一時的に変更(基準を5億円未満から3億円未満に変更)されております。

記

1. 当社株式の上場時価総額について

当社株式は、平成21年8月の上場時価総額(月間平均上場時価総額及び月末時価総額)がジャスダック証券取引所株券上場廃止基準第2条第1項第3号に定める金額を下回りましたが、平成21年12月の月間平均上場時価総額及び月末上場時価総額が3億円以上となりました。この結果、当社株式はジャスダック証券取引所の株券上場廃止基準(上場時価総額)に該当しないこととなりました。

(ご参考)

(1) 当社株式 平成21年12月の月間平均上場時価総額 363,880,771円

(2) 当社株式 平成21年12月の月末上場時価総額 348,271,945円

(12月末最終価格 17円×12月末上場株式数 20,486,585株=月末上場時価総額 348,271,945円)

2. 今後の見通しについて

景気の先行きが依然として不透明な状況であり、機械設備市場は当面厳しい状況が続くものと思われませんが、当社においては、新商品や輸出等の販売の強化、受注機の生産コストダウンや固定費の削減に努め、安定的に収益を確保するために全社員が一丸となって推進しているところであります。

今後も、引続き安定的な収益構造の構築と維持を目指し、企業価値を高めてまいり所存でございます。

株主の皆様をはじめ関係者の皆様には、引続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上